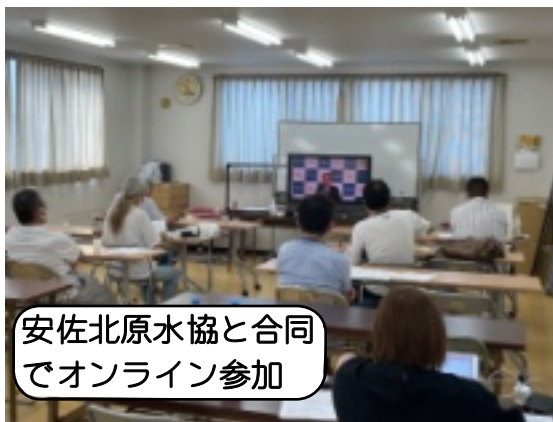


原水爆禁止2021世界大会

核の傘 命の軽視を黙認する政府

磯道 拓也（事務局員）記



安佐北原水協と合同でオンライン参加

はななく、「人々を押さえつける重石」だと思えます。核兵器は人を守ってくれません、コロナ患者の治療をしてくれません。「抑止力」ではなく「暴力」です。だから持たないほうが健全だと私は思います。

8月6日（金）、新型コロナウイルスの感染が続く中での今年のヒロシマデー集会は、平和について考える機会になりました。リモート参加していた高校生の男の子は「平和とは、戦争が起きていないことではなく、命が脅かされていないこと、自由が抑圧されていないこと」と意見しました。

ICAN（核兵器廃絶国際キャンペーン）のベアトリクス事務局長は、広島、長崎は歴史上重要な場所だとおっしゃいました。それが世界の人々の認識ならば、日本はアメリカの核の傘に隠れていないで、堂々と世界の核軍縮の流れの先頭に立たないといけません。しかし実際には、世界的なパンデミック下でのオリンピックの強行開催や、広島と長崎を利用しておいて8・6の黙とう拒否したIOCとバッハ会長の言動を容認する日本政府は、世界の人々から「命を軽視する方針」であると

と見られているのではないのでしょうか。そんな政府を選挙で選んでいると思われると恥ずかしいので、被爆国と

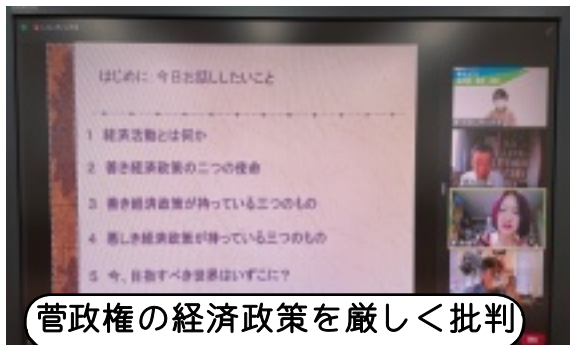
核兵器、経済、環境の関連深め

陶山 元（事務局長）記

して平和のために正しい判断のできる政府を選挙で選びたいと思います。【磯道記】

8月7日（土）午後、世界大会のテーマ別集会「考えよう！核兵器、経済、環境」のオンライン企画に参加しました。日本原水協代表理事の高草木博さんが核兵器について、環境活動家の武本匡弘さんが環境について、そして同志社大学教授の浜矩子さんが経済について、それぞれの問題提起とパネルディスカッションという形でおこなわれました。浜さんは安倍政権の経済政策をアホノミク

スと評して批判的な論評を繰り広げてきましたが、それを継承する菅政権の経済政策を「中身スカスカ、はずれのスカの、スカノミクス」と厳しく批判しています。「経済活動するのは人間だけ。人間の営みである経済活動が、人間を不幸にすることがあってはいけません」とし、「善き経済政策には、均衡の保持と回復、弱者救済の二つの使命がある」「経済政策の持つ『目』と『耳』と『手』。善き経済政策は『共感し涙する目』『かすかな悲鳴も聞き取れる耳』『惜しみなくきめ細かい公助の手』を持つ。見せしめ経済政策は『見えて見ぬふりの目。監視する目』『聞く耳持たずの耳。盗聴する耳』『振り払う手。手練り寄せる手』を持つ」と表現し、今めざすべき世界は「真の共生が生



菅政権の経済政策を厳しく批判

2021

- 23日（月）
 - ・三役会
 - 24日（火）
 - ・法人学習会 昼&夜
 - ・税金道場
- 26日（木）
 - ・陽気な道場
 - 29日（日）
 - ・共済会定期総会
 - 30日（月）
 - ・無料法律相談
 - ・要予約 昼2時〜

	国「月次支援金」		県「月次支援金」	備考
	事前確認	本申請	申請	
売上減少月	期限	申請期限	申請期限	
5月分	終了	終了	終了	
6月分	~8/26(木)	~8/31(木)	~8/31(木)	
7月分	~9/27(月)	~9/30(木)	~9/30(木)	
8月分	~10/26(木)	~10/31(日)	~10/31(日)	県は予定
9月分			~11/30(木)	県は予定、国は未定

売上が前年・前々年比で国は5割減、県は3割減で対象になります。飲食店支援金対象者は申請不可。

月次支援金 事務局へ相談を 事前確認も民商で一緒に

む、真の共助と公助の世界」であり、自助ばかりを押し付ける安倍・菅の自民党政権の経済政策を真っ向から否定しました。

パネルディスカッションでは、3名が互いの質問や視聴者からの質問に答えながら、核兵器の開発や核の傘の下で経済も環境も壊されていく現在の世界情勢と、核兵器禁止条約が発効され若者たちが変えていくこれからの世界について、テーマの関連性を深め合い、充実した内容でした。【陶山記】

滞納・多重債務・サラ金のご相談は

『陽気な道場』へ

毎週木曜日 夜7時から

税務調査・申告・納税のご相談は

『税金道場』へ

毎月第1・3火曜日 夜7時から